

確認  
化学の古典法則

76090600 S.Yoshimoto

## 1 問題 1

(1). 元素 A,B を反応させたときの化合物を X とする。この実験と関係ある法則はどれか。以下、実験結果。単位は g.

	A の質量	B の質量	X の質量
実験 1	3.01	2.00	5.01
実験 2	6.03	4.00	10.03
実験 3	18.10	12.00	30.10

質量保存の法則

アボガドロの法則

ファラデーの法則

倍数比例の法則

気体反応の法則

クーロンの法則

定比例の法則

ヘスの法則

(2). 次の場合はどの法則と関係あるか。上の選択欄から、数式の理由を根拠に示せ。

	元素 C	元素 D
化合物 Y	42.9 %	57.1 %
化合物 Z	27.3 %	72.7 %

## 2 復習

### 2.1 定比例の法則

フランスの\_\_\_\_\_が提唱。

彼が言いたい事は、

### 2.2 倍数比例の法則

イギリスの\_\_\_\_\_が自分が提唱した原子説を説明する法則として提唱。

倍数比例の法則とは、

炭素と酸素で出来る化合物は...

原子説で説明できない法則としてフランスの\_\_\_\_\_が提唱した法則\_\_\_\_\_の法則がある。じゃあ誰がこの説明を解決できたか。考えてみましょう。(調べればすぐわかる)

### 2.3 補足

上記では、二人の法則についてしか触れてません。原子説について関係のある二人については触れてますが、ラボアジエや他二人の法則は調べてみよう。